

管理栄養士 # 地域医療

静岡 # 伊豆 # 伊東 # 移住支援

海と山のある暮らし # ちょうどいい暮らし # 移住したい



アクセス良好 風情あり 豊かな自然

ちょうどいいまち

伊東



地域の魅力発信 No.3

—今日はお二人の管理栄養士さんにお話を伺います。まずは簡単な自己紹介をお願いします。

管理栄養士 A 栄養学を学び、卒業後に臨床現場で働きたいと思い、伊東市民病院に入職しました。急性期病院である程度の規模があることが魅力でした。地域医療に興味があったので、ここで多くの経験を積みたいと思いました。

管理栄養士 B 私も就職活動で伊東市民病院を選びました。急性期病院でありながら地域医療にも力を入れている点が魅力的だったからです。高齢の患者さまが多いですが、それもまた学びの一環として捉えています。

—伊東市移住支援補助金を利用していると聞きましたが、実際使ってみてどうですか？

管理栄養士 A 移住支援補助金は本当に助かりました。補助の種類と条件がありますが、奨学金返還支援はとても魅力的でした。加えて家賃の補助もあり、物件の選択肢が増えますのでとても助かりました。社会人として新生活のスタートでしたが、経済的余裕はかなり安心でした。

管理栄養士 B 私も同じく補助金でとても助かりました。就職活動でいろいろな病院を探しましたが、この補助金が決め手のひとつになりました。奨学金の返済もそうですが、住宅補助を受けることができる期間も長く、入職だけでなく慣れてきた期間も補助金が続いていてありがたいです。

—なるほど、仕事面や生活の充実につながっているんですね。では、伊東市民病院のことについて教えてもらえますか？

管理栄養士 A 伊東市民病院は急性期病院なので、緊急性の高い患者さんが多いです。栄養指導や食事管理を通じて、患者さんの回復をサポートしています。特に高齢の患者さんが多いですが、地域医療を学ぶ良い機会だと感じています。

管理栄養士 B 急性期は短期間での対応が求められるので決断力が必要です。でも、その分やりがいも大きいですね。対応力が身についたと自負しています。いろいろな病態の患者さんがいて、小児なども経験させていただいて、毎日が勉強です。

管理栄養士 A 建物はとてもきれいで、患者さんの療養環境としても素晴らしいと思います。私たち職員にとっても明るい気持ちで業務に取り組めると思います。

管理栄養士 B スタッフも優しい人がとても多いです。職員も患者さんもみんなあたたかい印象があります。

—次に伊豆伊東地域の印象や魅力について教えてください。

管理栄養士 A はい。まず景色がとても美しいと思いました。私は新潟出身ですが日本海側に比べて伊東市は天気の良い日が多く、毎日晴れている気がします。灰色ではないどこまでも青い空、日差しを受け輝く海、山が近く自然が豊かで、目に入る景色がすべてキラキラ輝いて見えました。

管理栄養士 B 私は浜松出身ですが、伊東で星がとてもきれいに見えたことが感動的でした。自然が多く空気が澄んでいるのだと思います。日常である帰りの通勤時に星空を堪能できるのはちょっとした贅沢ですね。

—では、そのような環境でどのように暮らしているのか聞かせてください。

管理栄養士 A 休日にはよくドライブに出かけます。推しの音楽を聴きながら海沿いや峠を走るのが大好きです。日常の移動も車窓からの景色がすばらしいのでちょっとしたドライブになります。沼津や東京など都会によく遊びに行きますが、アクセスにも満足しています。車や電車で1～2時間の距離は、気にならないです。

管理栄養士 B 観光スポットも多くていろいろなところに遊びにいきました。このあいだも下田でタチウオを食べましたが、伊豆は海の幸が豊富で何を食べてもおいしいと思います。仕事終わってから、河津桜を見に行ったこともありました。年間を通して様々なイベントがありますので余暇を十分に楽しめています。せっかく伊東にいるのでマリンスポーツにも挑戦したいと思っています。

—最後に、伊東への就職や移住、移住支援補助金を検討している方へのメッセージなどあれば一言お願いします。

管理栄養士 A 移住支援補助金のおかげで安心して新生活をスタートできました。奨学金を借りている人などは是非検討してみてください。

管理栄養士 B 自然豊かな環境で生活を送りたい人にはピッタリだと思います。都会ではないが田舎すぎない「ちょうどいい」生活を求めている方にオススメです。

